

2026年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社ミマキエンジニアリング(証券コード:6638)東証プライム市場

2025年11月11日

2026年3月期 連結業績

1. 第2四半期·上期実績

2. 通期予想







TS200-1600

「TS200-1600」は、初めて昇華転写プリンタを扱う方でも簡単に高品質なプリントが可能なテキスタイル・アパレル向け昇華転写インクジェットプリンタです。当社フラグシッププリンタに搭載される「330エンジン」の高密度・高精細プリントヘッドをシングルで搭載しており、均一で美しい高濃度カラーや精細なデザインを表現できます。

連結業績ハイライト① (2026年3月期 2Q実績)



売上高

19,966百万円

前年同期比 △5.5%

営業利益

2,055百万円

前年同期比 $\triangle 22.3\%$ 営業利益率 10.3%

経常利益

1,928百万円

前年同期比 △18.6% 経営利益率 9.7%

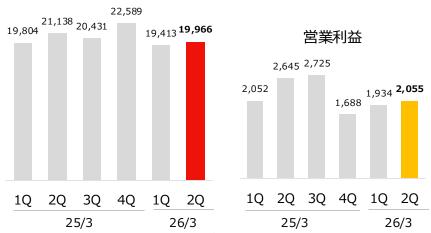
四半期純利益*

1,432百万円

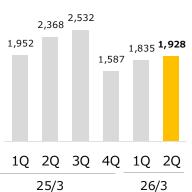
前年同期比 △19.0% 回半期純利益率 7.2%

*親会社株主に帰属する四半期純利益

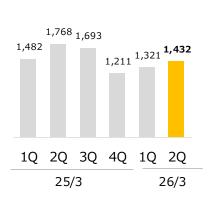
売上高



経常利益



四半期純利益 *



連結業績ハイライト② (2026年3月期 2Q実績)



202	:5年3	日邯	ł
202	.o -0	一次	J

2026年3月期(7-9月)

	• • /-+	売上高	200/	売上高	前	年同期比增	創減
(単位:百万円)	2Q実績	比率	2Q実績	比率	金額	率	率(除為替)
	24 4 20		10.066		4 4 7 2	F F0/	E 00/
売上高	21,138	_	19,966	_	-1,172	-5.5%	-5.9%
営業利益	2,645	12.5%	2,055	10.3%	-589	-22.3%	-24.5%
	_, 0 . 0	0 /0	_,,,,,	_0.0 / 0	303	0 /0	, ,
経常利益	2,368	11.2%	1,928	9.7%	-440	-18.6%	_
四半期純利益*	1 760	0.40/	1,432	7.2%	226	-19.0%	
区31十分77年十八十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	1,768	8.4%	1,432	7.2%	-330	-19.0%	_
為替レート 米ドル	149.36円	_	147.48円	_	-1.88円	-1.3%	_
(期中平均) ユーロ	163.98円	_	172.31円	_	+8.33円	+5.1%	_

^{*}親会社株主に帰属する四半期純利益

- ・ 売上高は、前年同期比 1,172百万円の減収(−5.5%、内為替影響 +75百万円)、予想比下振れ。為替影響を除くと5.9%減製品市場別は、SGはエコソルベントモデルやUV-DTFが堅調に推移。IPは新製品の端境期にあたり主に小型FB (フラットベッド)モデルが減少TAはDTFモデルの販売が競争激化により減収、FAは大幅な減少
- 営業利益は、売上高の減少に伴い前年同期比 589百万円の減益(-22.3%、内為替影響 +57百万円)も営業利益率は10.3%を確保 売上原価率は、原価低減活動の継続により0.9pt改善。販管費は、研究開発費と人件費が前年同期比で増加するも、その他の費用は売上に応じた 費用執行に努め期初計画比では抑制

*DTF: Direct To Film

連結業績ハイライト③ (2026年3月期上期実績)



売上高

39,379百万円

前年同期比 △3.8%

営業利益

3,990百万円

前年同期比 △15.1% 営業利益率 10.1%

経常利益

3,764百万円

前年同期比 △12.9% 経常利益率 9.6%

中間純利益*

2,753百万円

前年同期比 △15.3% 中間純利益率 7.0%

*親会社株主に帰属する中間純利益







© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. 株式会社ミマキエンジニアリング (証券コード: 6638)

4

連結業績ハイライト④ (2026年3月期上期実績)



2025年3月期

(単位:百万円)		上期実 績	売上高 比率
売上高		40,942	_
営業利益		4,698	11.5%
経常利益		4,321	10.6%
中間純利益	益 *	3,250	7.9%
為替レート	米ドル	152.62円	_
(期中平均)	ユーロ	165.93円	_

2026年3月期

上期実績	売上高前年同期比増減			前回予想	前回予想比	
上州大順	比率	額	率	率(除為替)	印四小四	増減(額)
39,379	_	-1,563	-3.8%	-1.8%	41,400	-2,020
3,990	10.1%	-708	-15.1%	-7.3%	4,050	-59
3,764	9.6%	-556	-12.9%	_	3,600	+164
2,753	7.0%	-497	-15.3%	_	2,600	+153
146.04円	_	-6.58円	-4.3%	_	135.00円	+11.04円
168.06円	_	+2.13円	+1.3%	_	152.00円	+16.06円

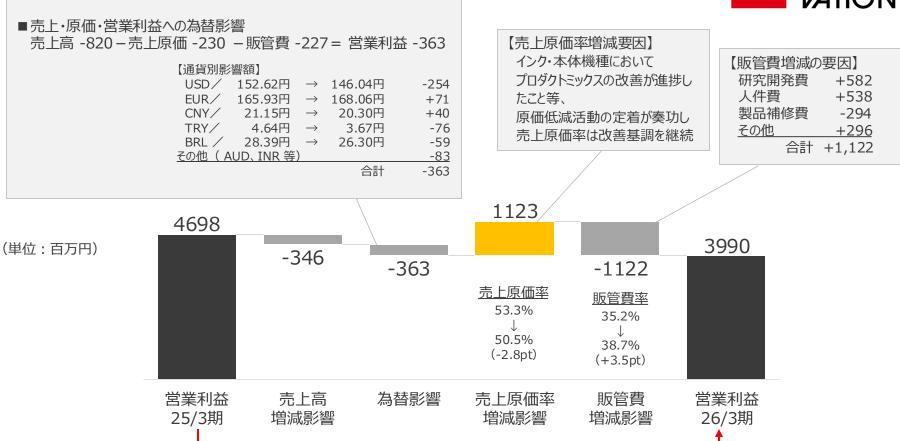
- 売上高は、前年同期比 1,563百万円の減収 (-3.8%、内為替影響 -820百万円) 予想比下振れ。為替影響を除くと1.8%の減製品市場別は、SGの高画質のエコソルベントプリンタが牽引、北米・欧州中心にUV-DTFモデルの引き合い順調もUVインク搭載モデルは低調。IPはインクが大幅に伸長、本体はミドルサイズFBが牽引も新製品の端境期にある小型FBの販売低調。TAはフラッグシップモデルのハイブリットプリンタやダイレクト捺染プリンタ堅調も競争激化のDTFモデルが減少。インクの販売は全市場で増収。FAは大幅減収
- 営業利益は、前年同期比 708百万円の減益 (-15.1%、内為替影響 -363百万円) も営業利益率は10.1%を確保。原価低減活動の 定着で、売上原価率は2.3pt改善(為替影響を含む)。 販管費は、成長投資のための研究開発費・人件費は計画どおりの実行で増加も、 その他費用は売上高に応じた執行に努め、前年同期比では増加するも期初計画比からは抑制
- 2 Q末バランスシート・・・重点指標CCC*は、在庫増加が要因となり2025年3月末より高水準 (2025.3末:4.28月 →25.6末:4.96月→25.9末:4.85月)

*CCC: Cash Conversion Cycle

^{*}親会社株主に帰属する中間純利益

営業利益増減要因 (25/3期 上期 vs 26/3期 上期)





-7億8百万円

市場別売上高(2026年3月期 2Q実績)



2025年3月期

2026年3月期(7-9月)

		2Q実績	構成	20字结	前	年同期比増	減	構成比
(単位	立:百万円)	2Q天順	比率	2Q実績	金額	率	率(除為替)	作书儿从上山
	SG市場向け	8,058	38.1%	8,314	+255	+3.2%	+2.7%	41.6%
	IP市場向け	5,604	26.5%	4,967	-637	-11.4%	-11.8%	24.9%
	TA市場向け	2,468	11.7%	2,410	-58	-2.4%	-2.6%	12.1%
	FA事業	1,551	7.3%	905	-646	-41.7%	-41.6%	4.5%
	その他	3,454	16.3%	3,369	-85	-2.5%	_	16.9%
	合 計	21,138	100.0%	19,966	-1,172	-5.5%	-5.9%	100.0%

- SG市場向け
- :インクの販売が大幅に増加。プリンタ本体は、UVインク搭載の既存モデルは伸び悩むも、新製品のエコソルベントモデルが牽引、UV-DTFモデルが順調な立ち上がりにより、全体では増収
- IP市場向け
- : インク販売は、増加基調が継続し大幅増も、プリンタ本体は新製品の端境期にあたり主に小型FBモデルが大幅減 全体では大幅減収
- TA市場向け
- :プリンタ本体は、高速昇華転写プリンタのTiger600やハイブリッドモデルが順調な立ち上がりも、DTFモデルが競争激化に伴い大幅減。
- インクの販売は、累計稼働台数の増加により飛躍的に伸長。全体では減収
- FA事業
- : 基盤検査装置が大幅増。半導体製造装置が好調に推移も、FA装置や基盤実装装置の減少により大幅減収

市場別売上高(2026年3月期 上期実績)





2025年3月期

(単位:百万円)	上期 実績	構成比
SG市場向け	16,278	39.8%
I P 市場向け	10,600	25.9%
TA市場向け	5,329	13.0%
FA事業	2,143	5.2%
その他	6,590	16.1%
合 計	40,942	100.0%

1 #D/-	前年同期比増減			構成	**	前回予想比
上期実績	金額	率	率(除為替)	比率	前回予想	増減額
		•	1 (13171311)			
16,521	+243	+1.5%	+3.9%	42.0%	16,211	+310
,					- /	
9,777	-823	-7.8%	-6.0%	24.8%	11,458	-1,681
5/2.2				211070	11,100	_,
4,548	-780	-14.7%	-12.5%	11.6%	5,610	-1,062
4,540	700	1 117 70	12.5 70	11.0 /0	3,010	1,002
1,933	-210	-9.8%	-9.3%	4.9%	2,007	-73
1,933	-210	-9.070	-9.570	4.9%	2,007	-/3
6 500	+7	+0.1%		16.00/	6 112	1 406
6,598	+ /	+0.1%	_	16.8%	6,112	+486
20.270	-1,563	-3.8%	-1.8%	100.00/	41 400	-2,020
39,379	-1,303	-3.070	-1.070	100.0%	41,400	-2,020



エリア別売上高(2026年3月期 2Q実績)



2025年3月期

2026年3月期(7-9月)

(単位:百万円)	2Q実績	構成 比率
日本	6,345	30.0%
北米	4,245	20.1%
(現地通貨/\$)	28.5M	-
欧州	4,519	21.4%
(現地通貨/€)	27.5M	-
アジア・オセアニア	3,753	17.8%
■ その他	2,274	10.8%
合 計	21,138	100.0%

2020年3月期(7-9月)						
20字结	前年同期	前年同期比増減				
2Q実績	金額	率	比率			
5,185	-1,159	-18.3%	26.0%			
4,589	+344	+8.1%	23.0%			
31.1M	+2.5M	+9.1%	_			
4,266	-252	-5.6%	21.4%			
24.7M	-2.8M	-10.3%	_			
3,793	+39	+1.1%	19.0%			
2,130	-144	-6.3%	10.7%			
19,966	-1,172	-5.5%	100.0%			

■ 日本: FA事業のFA・基盤実装装置が大幅減となり全体では大幅な減収。FA事業を除くSG・IP・TA合計の前年同期比は-5.4%の減

■ 北米: TAはインクの販売が稼働台数増加に伴い飛躍的に伸長。本体も高速昇華転写モデル等の好調により大幅増。SGは新製品のエコソルベントモデルやUV-DTFモデルの新製品順調等により本体販売は大きく伸長しインクも大幅増。IPはインクが大幅に伸長し、大型FB好調により増加。全体では8.1%の増収

■ 欧州: SGは新製品の立ち上がりが順調により増収。TAはインク大幅増もDTFモデル減少により微減。IPはインクは好調に推移するも本体が大型・小型ともに大幅減。全体では減収

■ A・O: SGは新製品のエコソルベントモデルが牽引し増収。IP・TAは本体・インクともに大幅減。全体では増収

エリア別売上高(2026年3月期上期実績)

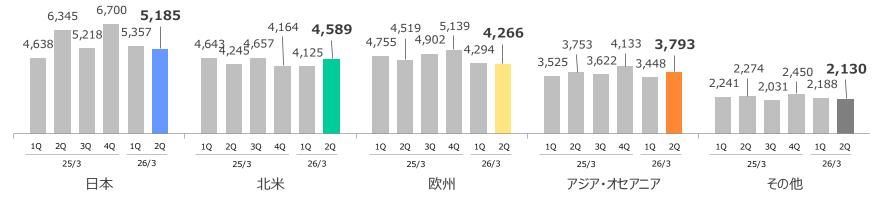


2025年3月期

2026年3月期

(単位:百万円)	上期 実績	構成 比率
■ 日本	10,983	26.8%
■ 北米	8,888	21.7%
(現地通貨/\$)	58.3M	_
欧州	9,275	22.7%
(現地通貨/€)	55.8M	_
アジア・オセアニア	7,279	17.8%
■ その他	4,515	11.0%
合計	40,942	100.0%

2020年3月朔						
上期実績	前年同期 金額]比増減 率	構成 比率	前回予想	前回予想比 増減額	
10,542	-440	-4.0%	26.8%	11,524	-981	
8,715	-173	-1.9%	22.1%	8,092	+622	
59.6M	+1.3M	+2.3%	_	59.9M	-0.3M	
8,560	-714	-7.7%	21.7%	9,404	-844	
50.9M	-4.9M	-8.9%	_	61.8M	-10.9M	
7,242	-37	-0.5%	18.4%	7,755	-513	
4,318	-197	-4.4%	11.0%	4,621	-303	
39,379	-1,563	-3.8%	100.0%	41,400	-2,020	



要約貸借対照表(2025年9月30日現在)



	(単位:百万円)	2025年 3月31日	2025年 9月30日	増減額	増減率
	現金及び預金	15,448	14,027	-1,421	-9.2%
	受取手形及び売掛金(※1)	14,838	13,373	-1,464	-9.9%
	たな卸資産	24,863	27,461	+2,598	+10.5%
./17	その他流動資産	2,453	2,351	-101	-4.2%
資産	流動資産合計	57,603	57,214	-389	-0.7%
の	有形固定資産	13,650	14,664	+1,013	+7.4%
部	無形固定資産	847	812	-35	-4.2%
	投資その他の資産	4,072	4,025	-47	-1.2%
	固定資産合計	18,570	19,501	+931	+5.0%
	合計	76,174	76,716	+541	+0.7%
	支払手形及び買掛金(※1)	8,847	8,499	-347	-3.9%
	短期借入金(※2)	16,557	17,080	+522	+3.2%
台	その他流動負債	11,886	10,431	-1,454	-12.2%
負債	流動負債合計	37,291	36,011	-1,279	-3.4%
純純	長期借入金	3,972	3,209	-762	-19.2%
資	その他固定負債	2,536	2,565	+28	+1.1%
純資産の	固定負債合計	6,508	5,774	-734	-11.3%
部	負債合計	43,800	41,785	-2,014	-4.6%
	純資産合計	32,373	34,930	+2,556	+7.9%
	合 計	76,174	76,716	+541	+0.7%

❖資産の部 541

- ・ 流動資産 (-389)
 - →現金及び預金の減少等
- 有形固定資産(+1,013)
- 投資その他の資産(-47)

❖負債の部 -2,014

- ・ <u>流動負債(-1,279)</u>
 - →電子記録債務の減少等
- ・ 固定負債(-734)
 - →長期借入金の減少等

❖純資産の部 +2,556

→利益剰余金の増加等

(※1) 電子記録債権、電子記録債務を含む (※2) 1年内返済予定の長期借入金を含む





※ 利払前、税払前、償却前の営業利益

2026年3月期 連結業績

1. 第2四半期 上期実績

2. 通期予想





UJV300DTF-75

「UJV300DTF-75」で採用のUV-DTFとは、専用のフィルムにプリントしたデザインを対象の素材に転写する加飾方式です。従来のUVプリントでは難しかった、凹凸や曲面のある素材の表面にも、簡単に加飾ができる製品です。

連結業績予想ハイライト(2026年3月期)



+8.03円

2025年3月期

	20254	ンプが	2020年3万州								
	通期	 売上高	下期	売上高	前年同期比	通期	売上高	前期比増減			前回予想比
(単位:百万円)	実績	比率	予想 (修証·差引)	比率	増減額	予想 (修正)	比率	金額	率	率(除為替)	増減額
売 上 高	83,963	_	43,120	-	+99	82,500	_	-1,463	-1.7%	+1.3%	-6,100
営 業 利 益	9,111	10.9%	4,509	10.5%	+96	8,500	10.3%	-611	-6.7%	+8.7%	-700
経 常 利 益	8,441	10.1%	4,035	9.4%	-84	7,800	9.5%	-641	-7.6%	_	-600
当期純利益*	6,156	7.3%	2,746	6.4%	-158	5,500	6.7%	-656	-10.7%	_	-400
為替レート 米ドル 1	52.57円	_	144.00円	_	-8.53円	145.02円	_	-7.55円	-4.9%	_	+10.02円
(期中平 」 」 』	C2 74 III		1 F2 00 F		0.55	1.CO 02III		2.74.00	2 20/		. 0 000

2026年3日期

-3.71円

-2.3%

均)

ユーロ 163.74円

連結業績予想の前提

• 通期業績予想は、TAのDTFモデルの競争激化や下期に新製品の上市が、一部の製品開発の検証等に時間を要し、来期への期ずれ発生による、新製品開発の見通し等を踏まえた製品市場別及びエリア別の売上の見直しを実施。期初計画(5/13)より下方修正

-9.55円 160.03円

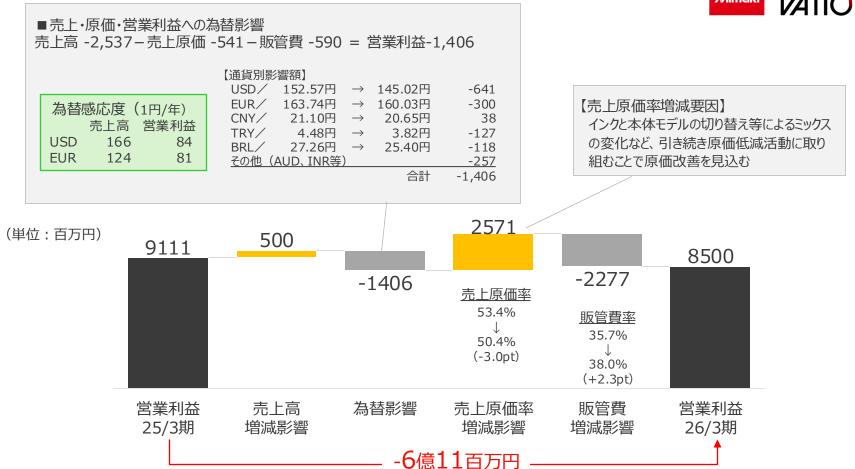
- 売上高・・・グローバルでの市場環境は前期より大きな変化はなく堅調に推移すると見通すも、米国の関税政策の影響による各国の関税政策や金融政策の動向など不透明な要素は依然として多い。既存製品の営業戦略の転換など、販売の着実な拡大を目指す
- ・営業利益・・・研究開発費や人件費等の将来の成長への積極的な投資は継続。その他の販管費は、売上高に応じた執行に努めつつ効果的な充当を推進売上原価の前提は期初計画から変更なし
- 3Q以降の為替レートの前提: USD:144円/EUR:152円 (期初計画から変更)

152.00円

^{*}親会社株主に帰属する当期純利益

営業利益増減要因 (25/3期 実績 vs 26/3期 予想)



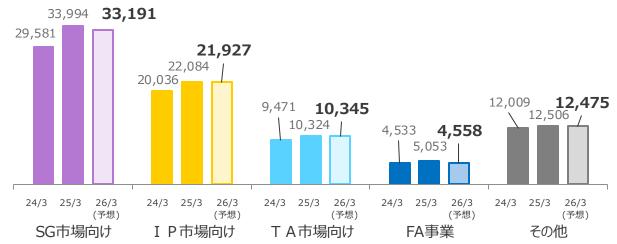


市場別売上高予想 (2026年3月期)



2025年3月期

(単位:百万円)	通期実績	構成比	下期予想 (修正·差引)	前年同期比 増減額	通期予想	金額	i期比増減 率	率(除為替)	構成比	前回予想比 増減額
■ S G市場向け	33,994	40.5%	16,669	-1,046	33,191	-802	-2.4%	+3.4%	40.2%	-1,238
■ I P市場向け	22,084	26.3%	12,150	+666	21,927	-156	-0.7%	-0.4%	26.6%	-2,362
■TA市場向け	10,324	12.3%	5,797	+802	10,345	+21	+0.2%	+3.9%	12.5%	-1,684
■ F A事業	5,053	6.0%	2,625	-284	4,558	-495	-9.8%	-17.1%	5.5%	-1,113
■その他	12,506	14.9%	5,877	-38	12,475	-31	-0.2%	_	15.1%	+300
合 計	83,963	100.0%	43,120	+99	82,500	-1,463	-1.7%	+1.3%	100.0%	-6,100



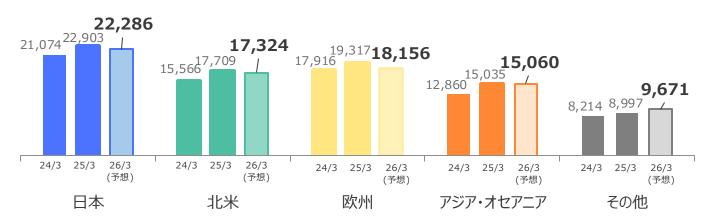
エリア別売上高予想 (2026年3月期)



200	25年3	日期
202		ハコ邢コ

|--|

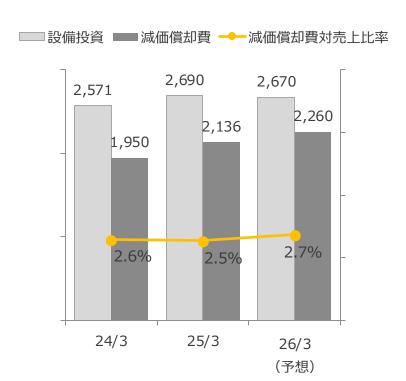
	通期実績	構成 比率	下期予想 (修正·差引)	前年同期比 増減額	通期予想	前期比增 金額	自減 率	構成比率	前回予想比 増減額
■日本	22,903	27.3%	11,743	-175	22,286	-616	-2.7%	27.0%	-3,195
■ 北米	17,709	21.1%	8,609	-212	17,324	-385	-2.2%	21.0%	+174
(現地通貨/\$)	116.3M	_	59.7M	+1.7M	119.4M	+3.0M	+2.7%	_	-7.6M
欧州	19,317	23.0%	9,595	-445	18,156	-1,160	-6.0%	22.0%	-1,927
(現地通貨/€)	118.0M	_	63.1M	+0.9M	114.0M	-4.0M	-3.4%	_	-18.0M
アジア・オセアニア	15,035	17.9%	7,818	+62	15,060	+25	+0.2%	18.3%	-1,151
■ その他	8,997	10.7%	5,352	+870	9,671	+673	+7.5%	11.7%	±0
合 計	83,963	100.0%	43,120	+99	82,500	-1,463	-1.7%	100.0%	-6,100

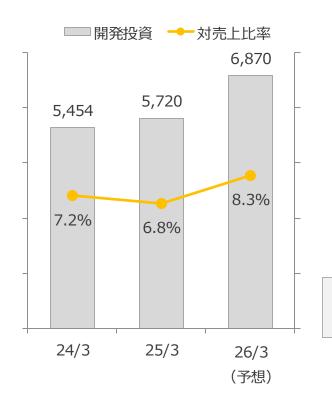


設備投資、減価償却、開発投資予想(2026年3月期)



(単位:百万円)





販管費における「研究開発費」 25/3 3,711百万円 26/3 4,762百万円(予想)

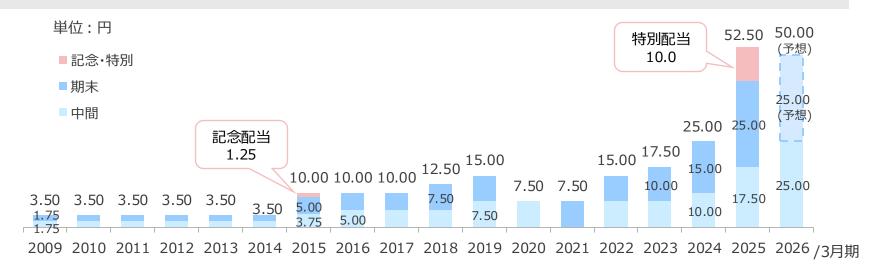
※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、 既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。



株主還元の方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

■ 2026年3月期 中間: **25.0円**、期末 (予想): **25.0円** 今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、**年50.0円**の予想



^{※ 2015}年3月期の記念配当は東証一部上場に係るものです

19

^{※ 2015}年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しています(分割前の配当金は遡及修正して表示)



本資料に関するお問合せ先

株式会社ミマキエンジニアリング

I R部 https://ir.mimaki.com/



〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。 本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。